

平成31年度事務事業評価表(平成30年度振り返り)

事務事業名	090301 わかくさ学園児童発達支援事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・児童福祉法・東久留米市心身障害児通園施設条例・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市第1期障害児福祉計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・国分寺市・東大和市・武蔵村山市等)		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input checked="" type="checkbox"/> 対象	平成23年度	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	利用契約障害児
事業内容・活動手段	身体障害児、知的障害児及び発達障害児の混合の11~12名のグループを中心とした集団療育により訓練・指導をおこなう。また、保護者指導及び援助のなかで、家庭と連携・協力関係を高め、家庭環境への支援もおこなうことにより、子どもをとりまく環境から全面的な発達を促す。
目的・意図	発達に課題のある児童に対して、健全な発育・発達を促し、社会生活における自立を促す。また、様々な悩み、不安を抱えた保護者に対して、面談、保護者会等で助言・指導・援助をおこない子育てを支援する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用者数	単位	名
実績値	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	35	35	35

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	延べ出席人数	単位	人
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	6,500
目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	6,500	6,300	6,500
実績値	6,324	6,642	6,727

事業費・人件費等

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費(実績額)①(千円)		22,416	21,091	18,435
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	37,348	39,067
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		△14,932	△17,976	△34,650
人件費(理論値)②(千円)		72,429	73,693	81,382
トータルコスト①+②(千円)		94,845	94,784	99,817
単位当たりコスト(円)		2,709,857	2,708,114	2,851,914
目標達成率(%)		97	105	103

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和2年度の方向性	拡大
説明				総合評価(課題・方向性)	
国保連からの介護給付費負担金と保護者負担金からの歳入により、一般財源はマイナス表示となる。療育日数を微増させたことで、延べ出席児童数は増加。7名が就学し、年度中での保育園転園1名、年度末での幼稚園転園1名となっている。早期療育の効果が療育年数で顕著にみられ、入園希望者は定員数を超えている。現在児童発達支援事業として運営している中では業務フロー、制度改正の余地はない。				集団療育、母子分離、毎日登園のなかで園児が豊かな発達の力をつけ、生活の中で成長し、療育の大きな効果を生み出している。心身の発達につまづきのある児童や子育てに不安や困難をかかえる家庭へ専門的なサービスを提供し、東久留米市の障害児に関しての基幹的な支援施設としての受け皿となっている。早期療育の効果・効能が実績としてみられているところで、今後も引き続き継続し、さらに実績を重ねていく。	
効率性	3	達成度	3	さらに東京都から各自治体に児童発達支援センターの設置が求められている。東久留米市は令和2年4月に児童発達支援センターへの移行を予定し、今後東久留米市の障害児福祉の基幹となるセンターとして整備・準備を進めていかなければならない。東久留米市第1期障害児福祉計画に沿い、ニーズとしても国や東京都の方針からも事業としては拡大されていく方向である。	
説明					
在園児の発達の課題への効果のみならず、子どもをとりまく家庭の問題、困難ケースにも対処してきている。また、医療的ケア児への対応、受け入れが可能であり、東京都の地域モデル事業の委託を受けている。園児の療育が事業内容の主であるが、それに関連し、近年家庭的背景や保護者への子育て支援が必要不可欠であり、他課や他関係機関との連携を強めている。					

平成31年度事務事業評価表(平成30年度振り返り)

事務事業名	090302 わかくさ学園園児健康管理事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・児童福祉法・東久留米市心身障害児通園施設条例・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市立わかくさ学園医療的ケア実施要領		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・国分寺市・東大和市等))		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	利用契約障害児
事業内容・活動手段	年間を通じて、健康診断、歯科検診、医療相談、視力検査の他、日常的な健康状態の把握や医療処置の実施。この他、感染症予防・啓発・指導をおこなう。医療的ケア対象児にかかる、都のモデル事業(委託)を平成29年度より実施。
目的・意図	園児の健康状態を把握し、健康管理・衛生管理をおこなう。併せて、健康増進及び傷病予防を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	看護実施件数	単位	件
実績値	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	2,184	1,693	1,847

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	健康管理・衛生管理の実施効果率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	未設定	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費(実績額)①(千円)		4,697	4,454	4,802
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		4,697	4,454	△1,591
人件費(理論値)②(千円)		4,376	4,896	4,917
トータルコスト①+②(千円)		9,073	9,350	9,719
単位当たりコスト(円)		4,154	5,523	5,262
目標達成率(%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和2年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
基本的には正規看護師1名と臨時看護師1名の体制で、園児の日常的な健康管理と衛生管理をおこなっている。業務フロー及び制度の改正についての余地はない。				国や都が推進している地域でのサービス提供が実現されており、前年度に引き続き、東京都障害児通所支援医療的ケア対応促進モデル事業の契約がとりかわされている。 園児は発達課題や障害をもつとともに、疾患をもつケースも多くみられるので、十分な注意とケアを必要とする。園医、看護師を中心とした適正な健康管理及び衛生管理をおこない継続していく。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
園児の健康管理と衛生管理と緊急時や救急時への対応、医療的ケア児への看護と効率的におこなう。事業費はAED備品購入の年にあたり、微増している。都の医療的ケア対応促進モデル事業の委託費と看護師加配による加算分で一般財源がマイナスとなるが、職員人件費に充てられている。なお、都の医療的ケア対応促進モデル事業の委託費は医療的ケア児に対して支援を行った場合の1施設1人あたりの日額単価で計算される。(30年度は2名を受け入れ、ひとり日額11,200円であった。)看護実施件数では、31年1~2月において感染症を園児が発症したことから、予防のため定期的な検温を日々おこない前年度より増となっている。					

平成31年度事務事業評価表(平成30年度振り返り)

事務事業名	090303 わかくさ学園給食事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input checked="" type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・児童福祉法 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市第1期障害児福祉計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・東大和市・武蔵村山市等))		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	<input type="checkbox"/> 内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	利用契約障害児
事業内容 ・ 活動手段	各園児の発達・障害特性(代謝異常、アレルギー、摂食機能等)に応じた食事を給食として調理・提供する。
目的 ・ 意図	摂食機能の向上、食の経験を通して、正しい食習慣や豊かな食文化の獲得により、発達の土台となる健康な体づくりを促す。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	提供した食数	単位	食
実績値	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	6,031	6,327	6,446

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	アレルギー対応及び摂食機能に応じた食事提供ができた割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	100	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費(実績額)① (千円)		3,040	3,459	3,558
上記「事業費 (実績額)」に 係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	1,176	1,265
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		1,864	2,194	2,269
人件費(理論値)② (千円)		6,565	7,345	7,376
トータルコスト①+② (千円)		9,605	10,804	10,934
単位当たりコスト (円)		1,593	1,708	1,696
目標達成率 (%)		100	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和2年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
財源として利用者負担金より給食費を提供分徴収する。事業費、財源の増加は保育日数の微増により、実績値の提供食数も合わせて増加している。保護者への聞き取りや医療機関との情報提供をうけ、連携をしつつ、食物アレルギーをもつ園児や摂食機能に課題のある園児に対し、個々に合わせた必要な食事及び食形態を提供できている。				食事は子どもたちの成長発達に必要不可欠な要素である。給食提供は健康な体づくりにはじまり、摂食機能の向上、豊かな食経験等、健全な発達を促す大きな効果をあげている。食物アレルギーをはじめ、食中毒等も含めて食事提供には注意が必要であり、食事は児童の発達の土台のひとつであることから、常に今後も細心の注意を払い事業を継続する。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
正規職員栄養士は献立作成から、発注、調理、伝票処理をおこなう。さらに栄養相談、摂食機能相談等給食にかかわる業務から発展し、アウトリーチも含む背景的な生活への支援を展開し、効果をあげていく。					

平成31年度事務事業評価表(平成30年度振り返り)

事務事業名	090304 わかくさ学園通園バス運行事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市第1期障害児福祉計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・国分寺市・東大和市・武蔵村山市等)		
その他	実行プラン	<input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	利用契約障害児
事業内容・活動手段	日常登降園のため、29人乗りと15人乗りの送迎バスを運行する。運転業務は事業者へ委託し、職員2~3名が添乗する。日常のバス運行時間は朝、帰りとも約1時間。
目的・意図	家族による送迎が困難なケースが多く、毎日の療育が安全かつ円滑に受けられるように通園手段を保障する。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	延べバス利用人数	単位	回
実績値	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	11,370	11,780	12,196

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	バスの運行による通園保障率	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	未設定	100	100
実績値	100	100	100

事業費・人件費等

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費(実績額)① (千円)		7,107	9,696	8,800
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	6,616	7,119
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
	一般財源	491	2,577	972
人件費(理論値)② (千円)		7,002	7,100	7,868
トータルコスト①+② (千円)		14,109	16,796	16,668
単位当たりコスト (円)		1,241	1,426	1,367
目標達成率 (%)		-	100	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和2年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
保護者負担金、国保連からの介護給付費送迎加算金と双方があてられ、一般財源は表記通りとなる。園児の安定的な登降園が確保され、送迎に困難な利用者にとって必要不可欠なものである。送迎実績値は療育日数が微増したことにより、回数が増えている。送迎バスは市の所有車両のもので2台とも管理している。				心身の発達に遅れのみられる園児は登降園についても困難があり、日常的に送迎バスを利用できることは療育サービスの安定した提供にとって大きな成果があり、指導訓練の効果につながっている。近隣市の状況においてもおこなっていることから、地域性においても送迎サービスは不可欠であり、今後も継続する必要がある。車両自体の経年による故障で修理の必要箇所もでてきており、日常運行を欠くことなく修理日数を確保し、また車検、定期点検をおこなうことが難しく、車両管理に検討を要する。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
バスの利用状況は昨年度と比べ変わりなく、効率性も変化がなかった。年間で幾度かの修理もおこなっており、日常運行を確保しながら、修理をおこなうことが困難であり、車検整備等も含め車両管理について課題がある(車両自体の燃費の低下、燃料費の値上がり)。					

平成31年度事務事業評価表(平成30年度振り返り)

事務事業名	090305 わかくさ学園発達相談事業		新規/継続
			継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input checked="" type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・児童福祉法 ・障害者総合支援法 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市第1期障害児福祉計画		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業	<input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し		
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当		
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・国分寺市・東大和市等))		
その他	<input checked="" type="checkbox"/> 実行プラン <input type="checkbox"/> 対象 <input type="checkbox"/> 外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等	<input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	市内在住の成長・発達に遅れのある児童
事業内容・活動手段	正規職員1名及び再任用3名を専属として配置し、児童福祉法における障害児サービス支給にかかる計画相談、障害者総合支援法における障害福祉サービス支給にかかる計画相談、さらに一般相談をうけていく。また、関係機関との連携や、親子保育、訪問相談等の支援を提供。
目的・意図	児童の発達上の課題、障害を把握し、必要な助言、支援をおこなうとともに、障害児支援サービスの利用計画を立てていく。早期発見にかかわり、必要な療育・訓練等の支援を提供していく。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	利用者数	単位	人
実績値	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	410	427	449

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	発達相談室事業サービスの利用者の延べ件数	単位	件
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	4,900
目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	3,600	4,800	4,800
実績値	4,872	5,126	4,850

事業費・人件費等

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費(実績額)① (千円)		1,268	1,126	1,277
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	2,595	2,928
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		△1,327	△1,802	△2,383
人件費(理論値)② (千円)		25,602	33,459	25,488
トータルコスト①+② (千円)		26,870	34,585	26,765
単位当たりコスト (円)		65,537	80,995	59,610
目標達成率 (%)		120%以上	107	101

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和2年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
都からの包括補助と計画相談の介護給付費により、一般財源はマイナス表示となる。利用者数は年々増加しているが、人員体制等々対応できる限りがあり、利用件数は減となっている。計画相談をはじめ、一般相談支援、訪問相談支援とともに事業としての役割が増大している。障害者総合支援法及び児童福祉法に基づく事業であり、業務フロー、制度改正の余地はない。				近年様々な運営での障害福祉サービス事業所が立ち上がる中、公的機関として基幹的支援施設の役割が大きくなっている。東久留米市の中心となる障害児サービス支援事業として出生から乳幼児期、さらに学齢期、青年期と児童の発達相談、子育てに関する相談を担う役割は今後も増大していくと考えられる。令和2年4月の西部地域センターへの活動の場の移転、児童発達支援センターへの移行のための整備・準備を進めていく。	
効率性	5	達成度	3		
説明					
わくわく健康プラザを利用し親子療育をおこない、相談支援については主にわかくさ学園でおこなうことが多かった。利用者数は年々増え、相談内容も多問題家庭や虐待等の困難なケースもあり、複雑化・長期化している。他機関との連携の中で効果的に効果的に支援をおこなっている。					

平成31年度事務事業評価表(平成30年度振り返り)

事務事業名	090306 わかくさ学園維持管理事業		新規/継続
政策名	04 健康で幸せにすごせるまち		継続
施策名	09 障害者福祉の推進		
基本事業名	03 障害児への療育支援		
所管課係名	障害福祉課 わかくさ学園指導係	所管課長名	森田 吉輝

事業の概要

根拠法令等	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的(条例・規則等) <input type="checkbox"/> 義務的(法律・政令等) <input type="checkbox"/> 努力義務的(法律・政令等) 終期 ・東久留米市心身障害児通園施設条例 ・東久留米市心身障害児通園施設条例施行規則 ・東久留米市心身障害児通園施設運営要綱		
補助事業	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 行政補完的 <input type="checkbox"/> 政策的	給付事業 <input type="checkbox"/> 該当
市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 上乗せ <input type="checkbox"/> 横出し	
特定財源	<input type="checkbox"/> 該当	<input type="checkbox"/> 廃止予定の有無 <input type="checkbox"/> 該当	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直営(委託無) <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他()		
近隣市状況	<input type="checkbox"/> 小平市 <input type="checkbox"/> 東村山市 <input type="checkbox"/> 清瀬市 <input checked="" type="checkbox"/> 西東京市 <input checked="" type="checkbox"/> その他(三鷹市・立川市・国分寺市・東大和市等))		
その他	実行プラン <input type="checkbox"/> 対象	外部評価 <input type="checkbox"/> 対象	内部管理事業等 <input type="checkbox"/> 該当

事務事業の目的(事務事業の対象、手段、意図)

対象	園舎等施設設備
事業内容・活動手段	機械設備等の保守点検及び故障箇所等の修繕。ガラス・床、排水管、カーテン等のクリーニング。植栽の剪定及び消毒。清掃委託等。
目的・意図	障害児を対象とした療育他サービスを安定して提供するため、安全かつ衛生的な施設環境の維持を図る。

活動指標(手段の数値指標化)

指標名	修繕及び保守点検	単位	回
実績値	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	55	66	71

成果指標(意図したことの結果の数値指標化)

指標名	修繕及び保守点検により安全衛生面を確保できた割合	単位	%
指標の種類	増加を目指す指標	現年度目標値	100
目標値	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	100	100	100
実績値	100	99	100

事業費・人件費等

		平成28年度	平成29年度	平成30年度
事業費(実績額)① (千円)		5,939	5,969	6,071
上記「事業費(実績額)」に係る財源	特定財源	国	0	0
		都	0	0
		その他	0	0
	一般財源	特定財源に伴う一般財源	0	0
		5,939	5,969	6,071
人件費(理論値)② (千円)		3,647	4,080	4,098
トータルコスト①+② (千円)		9,586	10,049	10,169
単位当たりコスト (円)		174,291	152,258	143,225
目標達成率 (%)		100	99	100

評価

業務フローに改善の余地がある	<input type="checkbox"/>	制度改正の余地がある	<input type="checkbox"/>	令和2年度の方向性	現状維持
説明				総合評価(課題・方向性)	
維持管理に関する委託者については入札等もおこないつつ、よりコストダウンをしているが、設備は設立10年を超え、不具合の見られる箇所も多くみられている。主に給食室調理機器が使用10年を経過し、日々の稼働により経年劣化し、故障修繕の必要な回数が増えている。				可能な範囲で職員が修繕をおこなっているが、対処できない故障修繕の必要な箇所も多くみられるようになってきている。 エネルギーの節約・節減の意識を心掛け、安全面・衛生面の意識とともに長期にわたり使用できるよう施設設備を維持管理する意識を高めていかなければならない。 一昨年度より原因究明をしている雨漏りについてはまだ未解決であり、関連して雨漏り箇所である空調設備の清掃保守をおこなって行く予定である。	
効率性	3	達成度	3		
説明					
安全衛生面から職員が朝および園児降園後に清掃をおこない、危険物や箇所の点検を恒常的に意識している。不具合や故障等があった際には迅速に対応し修繕等をおこない、定期的な保守点検委託により安全管理をしている。前年度に比べ、修繕及び保守点検回数が、増加したが、単位当たりのコストに大きな変動はなかった。					